

やれやれ、ひと安心です

### 東山中学校同窓会世話役会記録

10/13、36名の世話役参加のもと会合を持ちました。記念同窓会開催まで1か月を割りました。参加希望者数をカウントしたところ、700名に及ぶ数になりました。予約した会場は、詰めても400名が限界の会場で、世話役一同の頭を悩ますことになったのですが、その後の伏原会長のご尽力、交渉力で「舞扇」という広い宴会場に変更することができました。まずはやれやれ、皆さまどうぞご安心ください。当日の経緯を以下にまとめます。

- ・前回集計したときの参加申込み数は441名。今回、締め切りを終え最終集計をしたところ、695名の参加希望数となり、当初予想した倍の参加者人数になりました。当日の欠席数を見込んで650名の参加者数は下らないと思う。これだけの参加人数になると、予約してある「華つどいの間」という会場では収容が難しい。混雑で身動きがとれない、十分な飲食ができないという不満が出るのが心配。受付も大変になるので、何かいい方法はないか皆で知恵を絞りました。雅叙園には、「夢扇」「舞扇」という800人以上の収容可能な広い会場があるので、変更ができないものか確認の電話を伏原会長にしてもらいました。すでに他の予約が入っており、即答を得ることはできず、翌週に結果を待つことになりました。そして、会長に足を運んでいただき、雅叙園との粘り強い交渉の結果、会場を交換してもらえることになりました。心配を抱えながら足取りの重い13日でしたが、秋空のようなさわやかな気持ちになったところです。
- ・先生方の出席は全部で10名。来賓としてご招待する方は、目黒区教育長、杉山、杉崎元校長、それに現職の牛島校長、斎藤副校長。場合によっては、OBの先生もご招待してはという意見も出ました。
- ・当日、受付で使用する参加者名簿が用意されました。この用紙に各期の参加者名を記載し、次回会合のとき持参してもらうことにしました。この用紙は、エクセル形式で同窓会のホームページに貼り付けすることにしました。また、後の参考にするため、今回、何名に案内状を送付し、ハガキ、メールの返信数がどのくらいあったかを吉岡さん（15期生）あて報告することにしました。これは、返信率を計算するためです。
- ・当日のタイムテーブルと式次第を書いたプリントが用意され、中身と進行について確認をしました。式次第は両面印刷で、校歌の歌詞を表側に載せることにしました。何か所かケアレスミスが散見されましたので、修正して印刷することになりました。この式次第は当日の参加者全員に配布します。
- ・広い会場に変更が可能になった時点で、料理などの手配を見直していきます。
- ・思い出写真をプロジェクターで映写することで準備を進めていましたが、どうするか再検討することになりました。
- ・余裕を持った受付をしなくてはなりませんので、各期で受付を決めてもらうことにしました。
- ・耳のご不自由な方の参加もあり、手話のできる人がいないかという打診があり、同窓会のホームページで案内してみることにしました。

※次回の世話役会 ⇒ 10月27日（土） 14:00～ 場所は東山住区センター2F

記録作成：岩城康雄（6期生）